

スマートウェルネスシティ政策開発研究センター

令和2年11月1日発足

健康長寿社会実現に向けたエビデンスに基づく政策化を目指して

スマートウェルネスシティ政策開発研究センターは、健康長寿社会を実現できる都市の創生に資するため、超高齢社会に起因した諸課題に関する開発研究を推進し、その成果としての政策を社会に提言するとともに、これらを実現できる高度職業人の養成機能を確立することを目的としています。高齢者が安心・安全に暮らせるスマートウェルネスシティ（以下SWC）を創生するためのエビデンスの集積と政策化のためには、スポーツウェルネス学、医学、都市工学、AIなどの有機的な融合による大規模かつ学際的な実証実験を行うことが必要になっています。本センターは、スポーツウェルネス学領域で蓄積してきた健康のためのスポーツの有用性と都市環境のあり方に関するエビデンスに加え、上記の学際研究領域や自治体、企業と連携した共同研究を推進して、政策提言や人材養成に貢献します。



久野 譜也センター長

センターのミッション

スマートウェルネスシティ (SWC) 政策開発研究センター

